

脳神経外科

物忘れ

年を取ると誰でも物忘れが多くなり、若い頃のように手際よく物事をこなせなくなるものです。ひょっとしたら自分はアルツハイマー病なのではないかと心配する人も多いと思います。では、正常と異常の境はどこなのでしょうか。例えば人の名前が出てこない、物の置き忘れ、やるうと思つたことを忘れるなどはある程度仕方

ありません。しかし、自分が体験した出来事をまるまる忘れてしまったり、仕事や生活にしばしば支障が出たりするような物忘れは問題です。また、片付けをしなくなり部屋が散らかりだした、身なりに無頓着になつた、意欲がなくなり趣味の活動をやめてしまつなどといったことがあれば要注意です。気になる人は早めに受診し、認知症検査、MRI、脳血流検査、血液検査などでじつかりした診断を行いましょう。早期の段階（軽度認知障害といいます）で対策を講じることにより進行を遅らせることができます。



竹本 安範

■ 脳神経外科・脳神経内科
しんゆり脳神経外科クリニック



044-953-3000
麻生区上麻生4-35-5
<https://www.shinyuri-neuro.com/>

中には正常に戻る人もいます。

り進行を遅らせることができ、

る検査、血液検査などじつか

りした診断を行いましょう。早

期の段階（軽度認知障害とい

ます）で対策を講じることによ

り進行を遅らせることができます。